



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047(752)0453 植田 進 ☎047(487)9754
伊原 忠 ☎047(488)7207

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第325号

2017年7月10日

発行

日本共産党
八千代市議会議員団

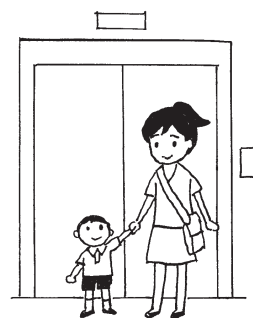
八千代市大和田新田
312-5

勝田台駅南口エレベーター設置に一步前進

6月議会で勝田台駅南口のエレベーター設置を含む「駅前広場の整備計画」の補正予算が可決し、エレベーター設置が一步前進しました。補正予算では「基本設計」の委託費として約2,200万円が計上されました。

市民から「エレベーターがないので電車を利用した外出をしなくなった」「北口のエレベーターまでタクシーを回してもらうのでおカネがかかる」「勝田台小の通学路なので子どもがケガをした場合などエレベーターがないと困る」などたくさんの声が寄せられていました。

日本共産党は議会質問をはじめ京成への申し入れなど、駅利用者・関係団体とエレベーター設置を求めてきました。



駅前広場の整備とともに4年後完成予定

エレベーターの設置場所については、「基本設計」策定の中で決めるとしています。エレベーター設置を道路整備事業と一体的に行うことで、「防災安全交付金」を適用し、駅前広場の整備、段差解消などバリアフリー化も実施するとしています。

市は完成までのスケジュールについて、「基本設計」に1年、その後の「予備設計」（工法などが決まり概算費用の見通しがつく）に約1年、次に「詳細設計」がつくられ工事に着工し、完成まで4年ほどかかると説明しました。しかし、一日も早く実現してほしいというのが市民の強い要求です。

市民の意見を反映させた駅前整備を

駅前広場もエレベーターも市民の公共の施設です。計画の節目で市の広報などを通して市民への適切な情報の提供が求められます。市は駅前広場整備の「基本設計」について、バス会社、タクシー会社、商店街の方などから意見を聞いて作成するとしています。

しかし、それだけでは不十分です。駅利用者や通学路となっている子どもたちの保護者、障がい者団体、高齢者団体、関係自治会などから、意見を聞く機会を設けることが必要です。服部市長は所信表明で「多くの市民の意見に耳を傾けながら政策を推進する」と述べています。

日本共産党は、障がい者、子どもから高齢者まで、安全で利用しやすい駅前広場・エレベーター設置を実現するために引き続き尽力します。